第十五号様式（第三十二条関係）（令元国交令１・令２国交令98・一部改正）

（Ａ４）

登　録　事　項　変　更　届　出　書

（第一面）

住宅宿泊事業法第50条第1項の規定により、登録事項の変更の届出をします。

年　　月　　日

観光庁長官　殿

登録申請者　商号又は名称
氏　　名
（法人である場合においては、代表者の氏名）
電　話　番　号
ファクシミリ番号

受付番号	受付年月日	届出時の登録番号
※	※	（　）

◎　商号、名称又は氏名及び住所

変更後	変更年月日	－　　年　　月　　日
	法人番号	
	フリガナ	
	商号、名称又は氏名	
	郵便番号	－
	住所	
変更前	法人番号	
	フリガナ	
	商号、名称又は氏名	
	住所	

確認欄 ※

◎　代表者又は個人に関する事項

変更区分　□1．選任　2．氏　名

変更後	変更年月日	－　　年　　月　　日
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　　年　　月　　日
	性別	□　男性　□　女性
変更前	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　　年　　月　　日
	性別	□　男性　□　女性

確認欄 ※

（第二正）

受付番号	受付年月日	届出時の整理番号
※	※	（　）

⑥　法定代理人に関する事項

変更後	変更年月日	－　年　月　日
	フリガナ	
	商号、名称又は氏名	
	郵便番号	－
	住所	
	生年月日	－　年　月　日　※
	性別	□男性　□女性
変更前	フリガナ	
	商号、名称又は氏名	
	住所	
	生年月日	年　月　日
	性別	□男性　□女性

確認欄 ※

⑦　法定代理人の代表者に関する事項（法人である場合）　変更区分

変更後	変更年月日	－　年　月　日　□
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　年　月　日　※
	性別	□男性　□女性
変更前	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　年　月　日
	性別	□男性　□女性

変更区分 □ 1．就任　2．氏名

確認欄 ※

⑧　法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）　変更区分

変更後	変更年月日	－　年　月　日　□
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　年　月　日
	性別	□男性　□女性
変更前	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	年　月　日
	性別	□男性　□女性

変更区分 □ 1．就任　2．氏名

確認欄 ※

（第三面）

受付番号	受付年月日	届出時の登録番号
※	※	（　　）

◎　役員に関する事項（法人である場合）

変更区分　1．就退任 2．氏　名

変更後	変更年月日	－　　年　　月　　日
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　　年　　月　　日
	性別	□男性　□女性
変更前	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　　年　　月　　日
	性別	□男性　□女性

確認欄 ※

変更区分　1．就退任 2．氏　名

変更後	変更年月日	－　　年　　月　　日
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　　年　　月　　日
	性別	□男性　□女性
変更前	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	－　　年　　月　　日
	性別	□男性　□女性

確認欄 ※

（第四面）

受付番号	受付年月日	届出時の登録番号
※	※	（　）

◎　営業所又は事務所に関する事項

			変更区分
変更後	変更年月日	年　月　日	1．新設・廃止　2．名称・所在地
	営業所又は事務所の名称		
	郵便番号	－	
	所在地		
	電話番号		
変更前	営業所又は事務所の名称		
	所在地		

確認欄

※

備考

1　各面共通事項

①　登録申請者は、※印の欄には記入しないこと。

②　「変更年月日」及び「生年月日」の欄は、最初の□には下表より該当する元号のコードを記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

（記入例）

S	－	6	0	年	0	1	月	0	1	日			

［昭和60年１月１日の場合］

M	明治	S	昭和	R	令和
T	大正	H	平成		

③　氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に１文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は１文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も姓と名の間に１文字分空けて左詰めで記入すること。

④　「住所」及び「所在地」の欄は、「丁目」、「番」及び「号」をそれぞれ―（ダッシュ）で区切り、上段から左詰めで記入すること。

（記入例）

東	京	都	千	代	田	区	霞	が	関	2	―	1	―	3						

2　第一面関係

①　法人番号は、登録申請者が法人である場合にのみ記入すること。

※　法人番号とは、国税庁から指定・通知される13桁の番号。（商業登記簿の会社法人等番号12桁の左側に１桁を付加したもの）

②　商号、名称又は氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで上段から左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は１文字として扱うこと。また、「商号、名称又は氏名」の欄も、上段から左詰めで記入すること。

③　代表者又は個人に関する事項の届出は、次の区分に応じ、それぞれ当該区分に定めるところにより作成すること。

ア　代表者に交代があった場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

イ　代表者の氏名に変更があった場合

「変更区分」の欄に「２」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

3　第二面関係

①　法定代理人の代表者に関する事項（法人である場合）及び法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）の届出は、登録申請者の法定代理人が法人で

ある場合にのみ記入すること。

② 商号、名称又は氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで上段から左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は１文字として扱うこと。また、「商号、名称又は氏名」も、上段から左詰めで記入すること。

③ 法定代理人の代表者に関する事項（法人である場合）の届出は、次の区分に応じ、それぞれ当該区分の定めるところにより作成すること。

ア 代表者に交代があった場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

イ 代表者の氏名に変更があった場合

「変更区分」の欄に「２」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

④ 法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）の届出は、次の区分に応じ、それぞれ当該区分の定めるところにより作成すること。

ア 代表者以外の役員に交代があった場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

イ 代表者以外の役員に新たな者を追加した場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄にのみ記載すること。

ウ 代表者以外の役員を削減した場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更前」の欄にのみ記載すること。

エ 代表者以外の役員の氏名に変更があった場合

「変更区分」の欄に「２」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

4 第三面関係

① 第三面は、登録申請者が法人である場合にのみ記入すること。

② 役員に関する事項（法人である場合）の届出は、次の区分に応じ、それぞれ当該区分の定めるところにより作成すること。

ア 代表者以外の役員に交代があった場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

イ 代表者以外の役員に新たな者を追加した場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄にのみ記

載すること。

ウ　代表者以外の役員を削減した場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更前」の欄にのみ記載すること。

エ　代表者以外の役員の氏名に変更があった場合

「変更区分」の欄に「２」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

5　第四面関係

①　第四面は、営業所又は事務所ごとに作成すること。

②　営業所又は事務所に関する事項の届出は、次の区分に応じ、それぞれ当該区分に定めるところにより作成すること。

ア　営業所又は事務所を新設した場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄にのみ記載すること。

イ　営業所又は事務所を廃止した場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更前」の欄にのみ記載すること。

ウ　営業所又は事務所の名称又は所在地に変更があった場合

「変更区分」の欄に「２」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

③　「電話番号」の欄は、市外局番、市内局番、番号をそれぞれ―（ダッシュ）で区切り、左詰めで記入すること。

（記入例）

0	3	―	5	2	5	3	―	8	1	1	1	